

現在、脳神経内科では、バイオバンクご協力者からいただきました試料・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。この研究ではご提供していただいた試料等を用いて解析し、データとしてまとめるものであり、ご本人またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された試料・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

【研究課題名】

認知障害患者のタンパク、アミノ酸レベルの網羅的解析に基づく新規バイオマーカーの探索

【研究対象者】

研究許可日～2021年12月31日までの間に、認知機能障害を疑われ、脳神経内科において心理検査を受けた方

【利用している検体・診療情報等】

（試料）血清 1.0 ml、DNA 3 μg

（診療情報等）診断名、年齢、性別、家族歴、教育歴、既往歴、服薬情報、併存疾患名、嗜好、身体所見、心理検査結果、血液検査結果、画像検査結果

【利用の目的】（遺伝子解析研究： 有 無）

認知症のバイオマーカーの開発を目的としています。認知症に関連する蛋白及びアミノ酸レベルの変化について網羅的に解析し、病型と各種の蛋白レベル（ApoA1、TTR、C3）の差異を検討します。また、認知症の危険遺伝子であるAPOEの遺伝子多型も評価します。

【共同利用研究機関・共同利用研究者】

株式会社島津製作所分析事業部ライフサイエンス事業統括部バイオ・臨床ビジネスユニット長山本林太郎 他

【外部機関への情報等の提供】

ApoA1、TTR、C3測定のため、以下の共同利用研究機関に血清 1.0 ml を提供します。提供する際は、あなたのお名前等は記載せず、個人を直接特定できないようにします。

共同利用研究機関名：島津製作所分析事業部ライフサイエンス事業統括部バイオ臨床ビジネスユニット
提供方法：郵送・宅配

【利用期間】

研究許可日より 2025 年 3 月 31 日まで（予定）

【試料・診療情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【バイオバンクでの試料・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした試料や診療情報等には特定の個人を直ちに識別できないよう加工を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】（応対可能時間：平日 9 時～16 時）
電話：06-6170-1070（内線 31050）、ファックス：06-6170-2179
Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原 匡史

研究内容の問い合わせ担当者：国立循環器病研究センター 脳神経内科 齊藤 聡・猪原 匡史

電話 06-6170-1070 (代表) (応対可能時間：平日 9時～16時)

【バイオバンクでの試料・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした試料や診療情報等には特定の個人を直ちに識別できないよう加工を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】 (応対可能時間：平日 9時～16時)

電話：06-6170-1070 (内線 31050)、ファックス：06-6170-2179

Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp